

福岡財務支局管内信用金庫・信用組合の平成24年3月期決算の状況

管内の信用金庫(金融機関コード順)

【福岡県内(8)】

福岡信用金庫(福岡市)、福岡ひびき信用金庫(北九州市)、大牟田柳川信用金庫(大牟田市)、筑後信用金庫(久留米市)、
飯塚信用金庫(飯塚市)、田川信用金庫(田川市)、大川信用金庫(大川市)、遠賀信用金庫(遠賀郡岡垣町)

【佐賀県内(4)】

唐津信用金庫(唐津市)、佐賀信用金庫(佐賀市)、伊万里信用金庫(伊万里市)、九州ひぜん信用金庫(武雄市)

【長崎県内(1)】

たちばな信用金庫(諫早市)

管内の信用組合(金融機関コード順)

【福岡県内(6)】

福岡県庁信用組合(福岡市)、福岡県医師信用組合(福岡市)、福岡県南部信用組合(久留米市)、
福岡県中央信用組合(福岡市)、とびうめ信用組合(福岡市)、九州幸銀信用組合(福岡市)

【佐賀県内(3)】

佐賀県医師信用組合(佐賀市)、佐賀東信用組合(佐賀市)、佐賀西信用組合(鹿島市)

【長崎県内(5)】

長崎三菱信用組合(長崎市)、長崎県医師信用組合(長崎市)、長崎県民信用組合(佐世保市)、佐世保中央信用組合(佐世保市)、福江信用組合(五島市)

(注1) 各計数は、各信用金庫・信用組合の公表資料及び当局調査に基づく計数を集計したものである。

(注2) 計数は単体ベース。

(注3) 九州7県の計数は、福岡財務支局及び九州財務局管内の28信用金庫、同21信用組合の計数を集計したものである。

(注4) 計数は単位未満を切り捨てて表示している(不良債権比率(単位未満を四捨五入)を除く)。

このため、増減欄の計数が計算と一致していない場合がある。

(注5) 損益の計算上の増減欄は、正の値が利益の押上げ、負(▲)の値が利益の押下げを表す。

(注6) 各計数は、暫定の集計値に基づくものであり、今後変動があり得る。

(問い合わせ先)

福岡財務支局理財部金融監督第二課

TEL 092 - 411 - 7281 (代表)

内線:3461

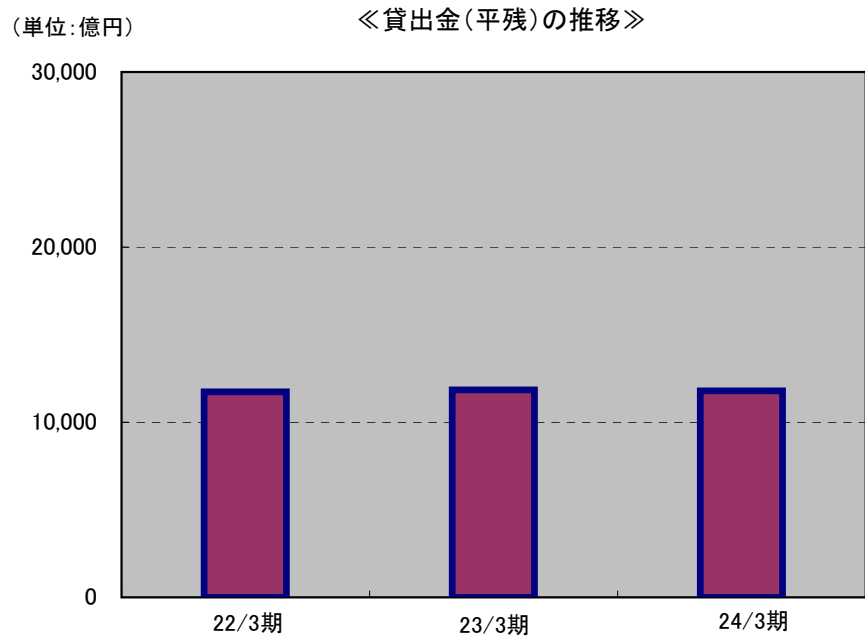
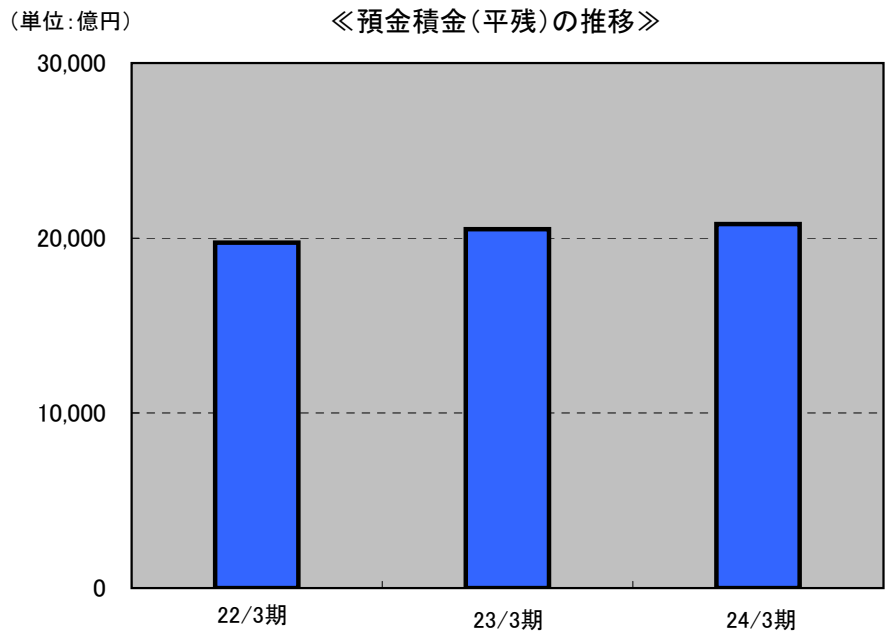
1-1. 主要勘定(信金)

預金積金(2兆807億円)は、23年3月期対比で308億円増加(+1.5%)、貸出金(1兆1,788億円)は、同63億円減少(▲0.5%)。

(参考)

【単位:億円】	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減(B-A) (増減率)	(参考)九州7県	
					24/3期	増減 (増減率)
預金積金(平残)	19,729	20,499	20,807	308 (1.5%)	46,355	782 (1.7%)
貸出金(平残)	11,743	11,851	11,788	▲63 (▲0.5%)	26,081	▲149 (▲0.5%)

【単位:億円】	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減(B-A) (増減率)
預金積金(末残)	20,001	20,195	20,595	400 (1.9%)
貸出金(末残)	12,096	11,862	11,874	11 (0.0%)



1-2. 主要勘定(信組)

預金積金(7,182億円)は、23年3月期対比で191億円増加(+2.7%)、貸出金(3,512億円)は、同55億円減少(▲1.5%)。

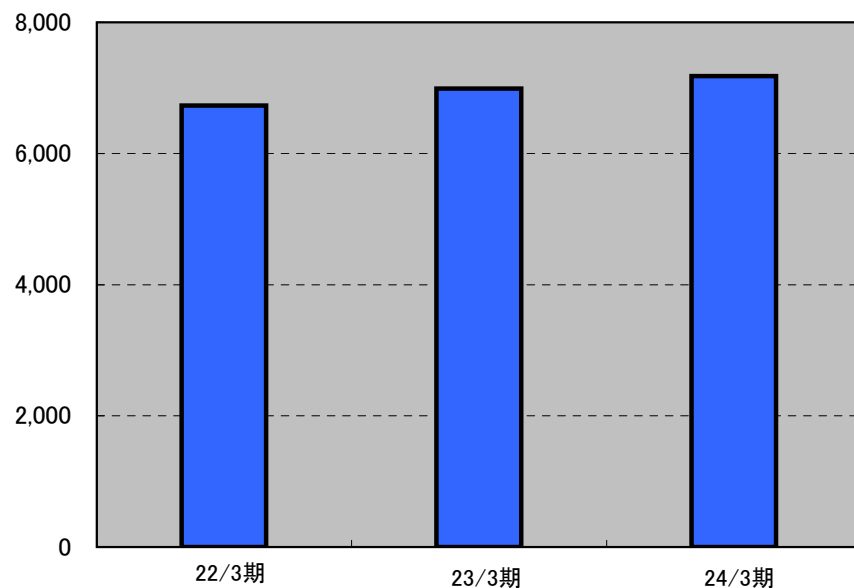
(参考)

【単位:億円】	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減(B-A) (増減率)	(参考)九州7県	
					24/3期	増減 (増減率)
預金積金(平残)	6,730	6,990	7,182	191 (2.7%)	13,853	269 (1.9%)
貸出金(平残)	3,564	3,568	3,512	▲55 (▲1.5%)	7,202	▲38 (▲0.5%)

【単位:億円】	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減(B-A) (増減率)
預金積金(末残)	6,815	7,053	7,197	144 (2.0%)
貸出金(末残)	3,571	3,550	3,505	▲45 (▲1.2%)

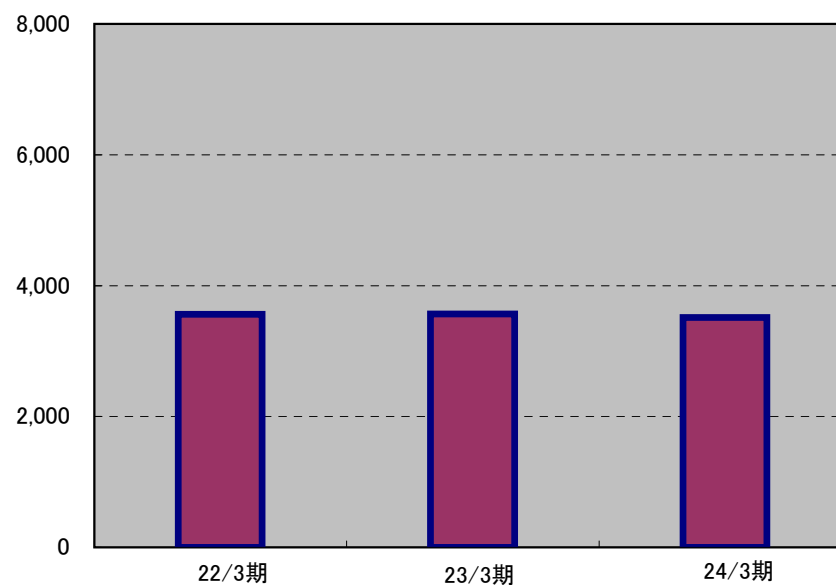
(単位:億円)

《預金積金(平残)の推移》



(単位:億円)

《貸出金(平残)の推移》

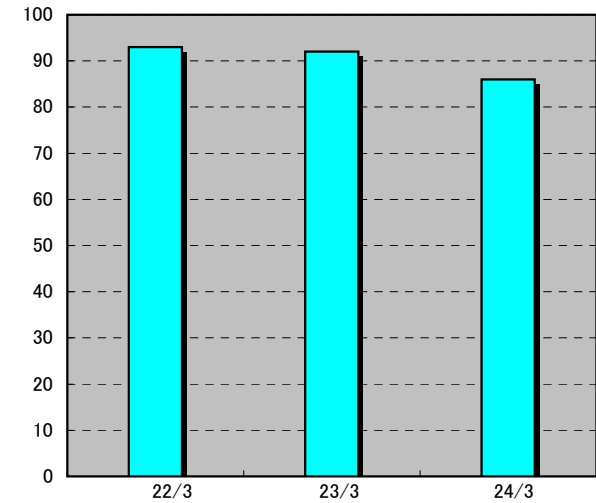


2-1. 実質業務純益(信金)

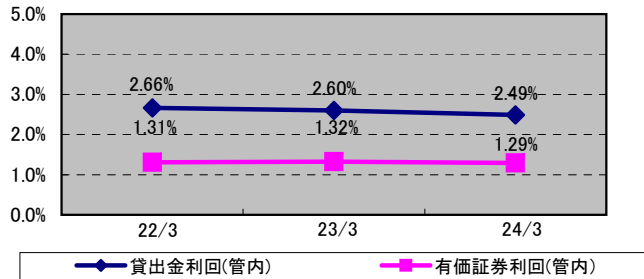
実質業務純益(86億円)は、貸出金利息の減少を主因とする資金利益の減少等により、23年3月期対比で6億円減少(▲6.8%)。

【単位:億円】	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減(B-A) (増減率)	(参考)九州7県	
					24/3期	増減 (増減率)
業務粗利益	373	383	375	▲8	864	▲26
資金利益	356	364	354	▲9	830	▲21
役務取引等利益	4	4	3	▲0	9	▲3
債券等関係損益	9	12	15	2	19	▲0
経費(▲)	▲280	▲290	▲288	1	▲681	11
実質業務純益	93	92	86	▲6 (▲6.8%)	183	▲14 (▲7.4%)

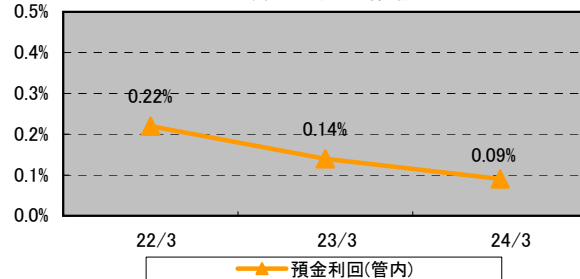
(単位:億円) <<実質業務純益の推移>>



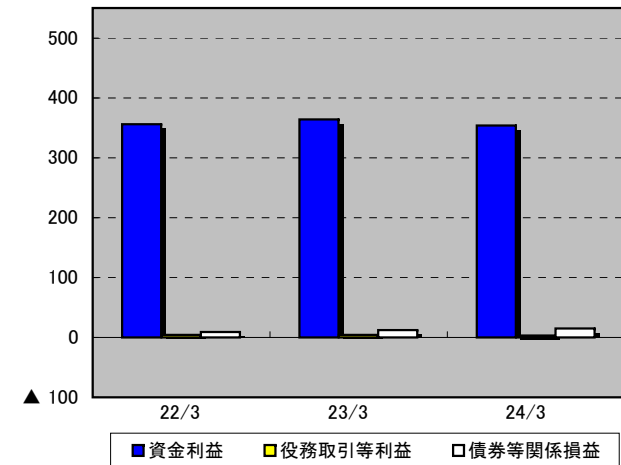
<<貸出金利回・有価証券利回の推移>>



<<預金利回の推移>>



(単位:億円) <<業務粗利益の内訳(推移)>>



(参考) 収益指標の内訳

- 業務粗利益 = 「業務純益」+「一般貸倒引当金繰入額」+「経費」
- 業務純益 = 「業務収益」-「業務費用」
= 「業務粗利益」-「経費」-「一般貸倒引当金繰入額」
- ・業務収益 = 「資金運用収益」+「役務取引等収益」+「その他業務収益」
- ・業務費用 = 「資金調達費用(金銭信託運用見合費用控除後)」+「役務取引等費用」+「その他業務費用」
+「一般貸倒引当金繰入額」+「経費」
- 実質業務純益 = 「業務純益」+「一般貸倒引当金繰入額」
= 「業務粗利益」-「経費」

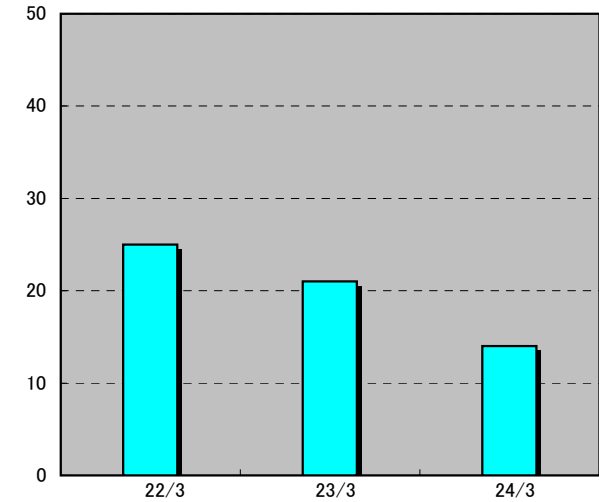
- 資金利益: 預金、貸出金、有価証券などの利息収支
- 役務取引等利益: 為替、投資信託、個人年金保険等の各種手数料などの収支
- 債券等関係損益: 国債、地方債などの売買等損益

2-2. 実質業務純益(信組)

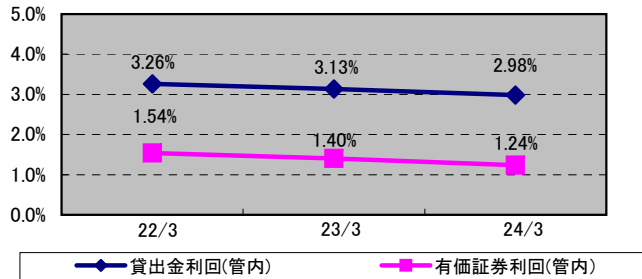
実質業務純益(14億円)は、貸出金利息の減少を主因とする資金利益の減少等により、23年3月期対比で6億円減少(▲29.6%)。

【単位:億円】	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減(B-A) (増減率)	(参考)九州7県	
					24/3期	増減 (増減率)
業務粗利益	128	125	116	▲8	235	▲13
資金利益	127	125	121	▲4	237	▲8
役務取引等利益	▲2	▲2	▲2	0	▲3	1
債券等関係損益	2	1	▲3	▲4	▲0	▲7
経費(▲)	▲102	▲104	▲101	2	▲195	1
実質業務純益	25	21	14	▲6 (▲29.6%)	40	▲12 (▲23.2%)

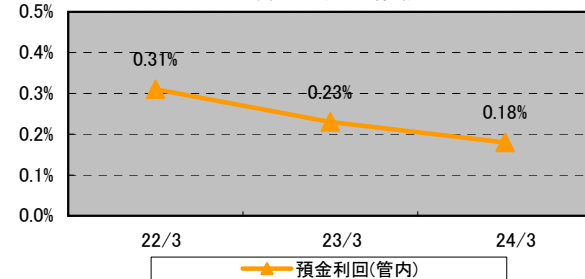
(単位:億円) <<実質業務純益の推移>>



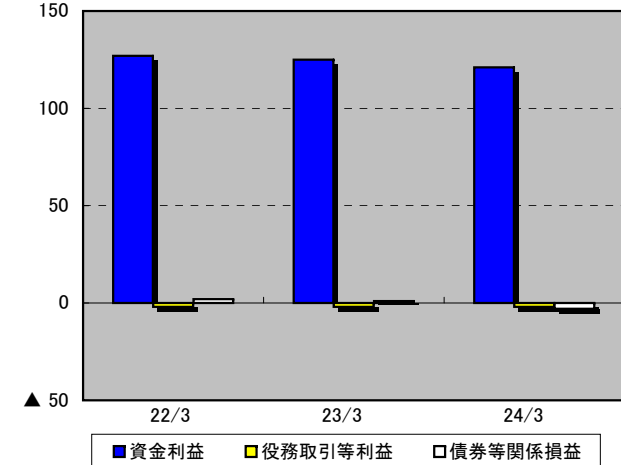
<<貸出金利回・有価証券利回の推移>>



<<預金利回の推移>>



(単位:億円) <<業務粗利益の内訳(推移)>>



(参考) 収益指標の内訳

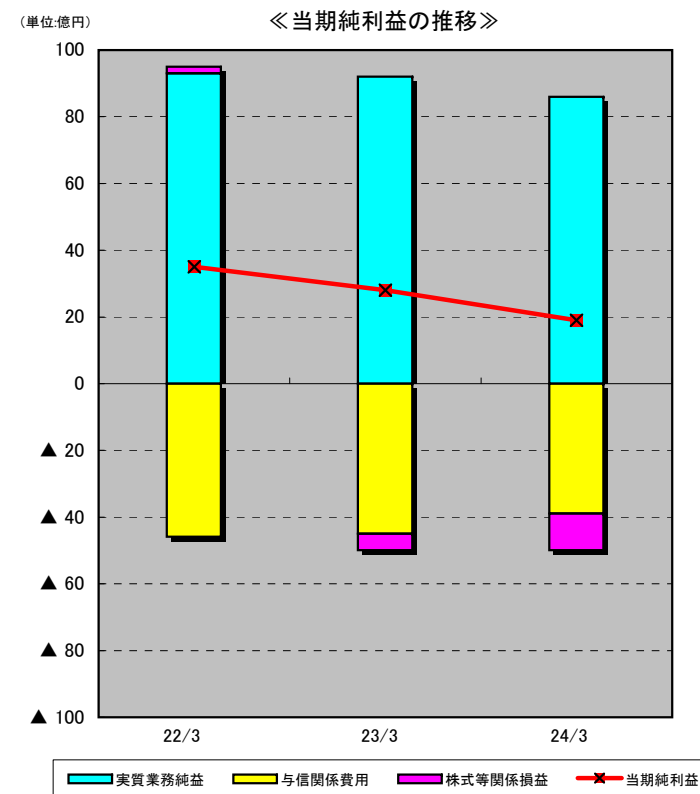
- 業務粗利益 = 「業務純益」+「一般貸倒引当金繰入額」+「経費」
- 業務純益 = 「業務収益」-「業務費用」
= 「業務粗利益」-「経費」-「一般貸倒引当金繰入額」
- ・業務収益 = 「資金運用収益」+「役務取引等収益」+「その他業務収益」
- ・業務費用 = 「資金調達費用(金銭信託運用見合費用控除後)」+「役務取引等費用」+「その他業務費用」
+「一般貸倒引当金繰入額」+「経費」
- 実質業務純益 = 「業務純益」+「一般貸倒引当金繰入額」
= 「業務粗利益」-「経費」

- 資金利益: 預金、貸出金、有価証券などの利息収支
- 役務取引等利益: 為替、投資信託、個人年金保険等の各種手数料などの収支
- 債券等関係損益: 国債、地方債などの売買等損益

3-1. 当期純利益(信金)

当期純利益(19億円)は、実質業務純益、株式等関係損益の減少により、23年3月期対比で9億円減少(▲32.1%)。

【単位:億円】	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減(B-A) (増減率)	(参考)九州7県	
					24/3期	増減 (増減率)
実質業務純益	93	92	86	▲6	183	▲14
与信関係費用(▲)	▲46	▲45	▲39	5	▲80	14
株式等関係損益	2	▲5	▲11	▲6	▲17	▲5
当期純利益	35	28	19	▲9 (▲32.9%)	47	▲7 (▲13.6%)



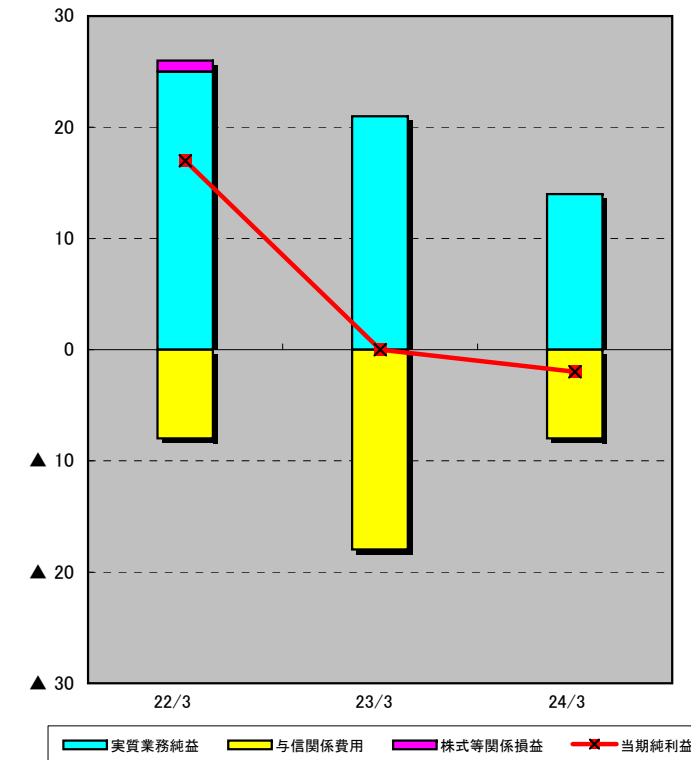
3-2. 当期純利益(信組)

当期純利益(▲2億円)は、与信関係費用は減少したものの、実質業務純益の減少等により23年3月期対比で2億円減少(▲694.1%)。

【単位:億円】	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減(B-A) (増減率)	(参考)九州7県	
					24/3期	増減 (増減率)
実質業務純益	25	21	14	▲6	40	▲12
与信関係費用(▲)	▲8	▲18	▲8	9	▲17	14
株式等関係損益	1	0	▲0	▲0	▲0	▲0
当期純利益	17	▲0	▲2	▲2 (▲694.1%)	10	▲2 (▲19.3%)

(単位:億円)

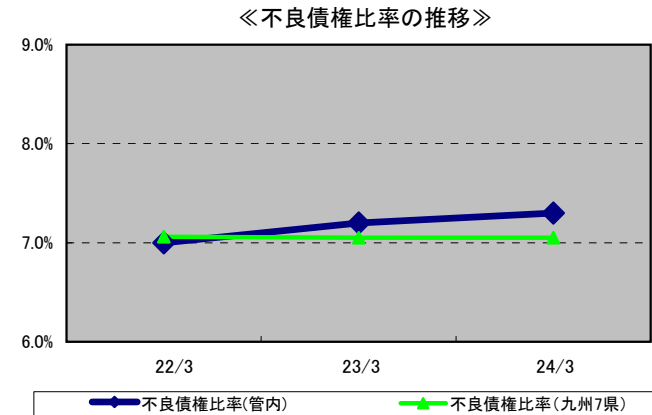
《当期純利益の推移》



4-1. 不良債権比率(信金)

不良債権比率(7.3%)は、23年3月期対比で0.1ポイント上昇。

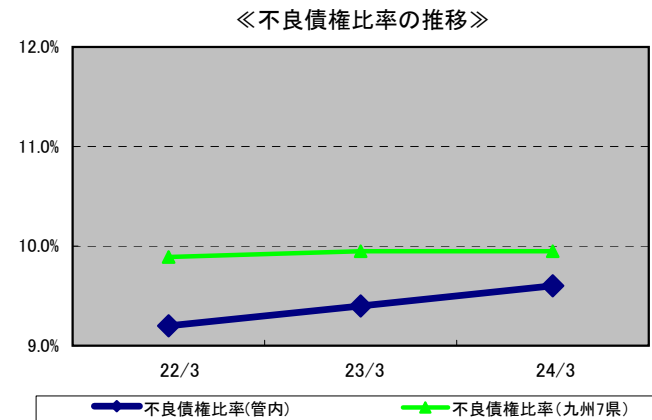
	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減 (B-A)	(参考)九州7県	
					24/3期	増減
不良債権額【単位:億円】	854	863	878	14	1,912	23
不良債権比率	7.0%	7.2%	7.3%	0.1p	7.2%	▲0.2p



4-2. 不良債権比率(信組)

不良債権比率(9.6%)は、23年3月期対比で0.2ポイント上昇。

	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減 (B-A)	(参考)九州7県	
					24/3期	増減
不良債権額【単位:億円】	329	336	338	2	718	▲13
不良債権比率	9.2%	9.4%	9.6%	0.2p	9.8%	▲0.2p

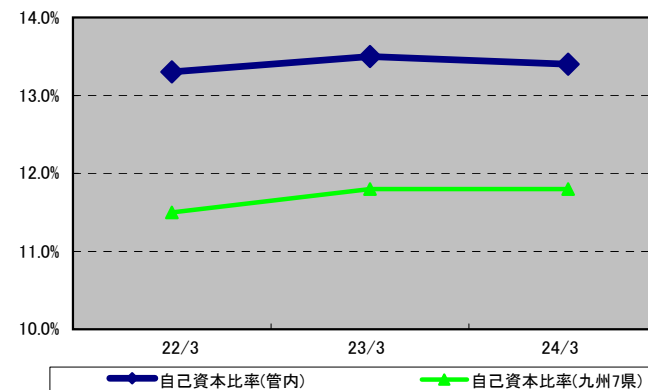


5-1. 自己資本比率(信金)

自己資本比率(13.4%)は、23年3月期対比で0.1ポイント低下。

	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減 (B-A)	(参考)九州7県	
					24/3期	増減
自己資本比率	13.3%	13.5%	13.4%	▲0.1p	11.8%	0.0p

《自己資本比率の推移》



5-2. 自己資本比率(信組)

自己資本比率(10.4%)は、23年3月期対比で0.2ポイント低下。

	22/3期	23/3期 (A)	24/3期 (B)	増減 (B-A)	(参考)九州7県	
					24/3期	増減
自己資本比率	10.6%	10.6%	10.4%	▲0.2p	9.9%	▲0.1p

《自己資本比率の推移》

